



# ふるさと塾

出前  
講座

# 報告



山形県教育委員会が主催する「ふるさと塾」は、郷土愛の醸成、地域コミュニティの活性化、地域文化の保存伝承を通じて、子供の社会力の育成を目指し、ふるさと山形の生活文化や伝統芸能等を教え合い、学び合いながら、伝承していく活動を推進することを目的としています。ふるさと塾「出前講座」では、学校や「ふるさと塾賛同団体」が、地域の文化や民俗芸能の伝承に携わっている方を講師として招き、体験的な活動等を通して学習することができます。

令和5年度は  
村山管内で13講座  
実施しました。



## ＝山形県最古の磁器の窯＝

「桃・柘榴・仏手柑」を描く「三多紋」を全国唯一継承する銀山上の畑焼を学ぶ。

講師:伊藤瓢堂氏、松浦加奈氏(上の畑焼陶芸センター)



①ろくろを回しながら、採取した陶石を粘土にしたものを器に成形していきます。力加減が難しい作業に真剣に取り組んでいます。(玉野小学校)

### ①陶石の採取と陶芸(尾花沢の伝統工芸の上の畑焼)

金づちやつるはしを使い、材料となる陶石を採取するところから学習がスタートしました。

伊藤瓢堂氏の手本を見て器を形作っていきます。「見てると簡単そうだけど、やってみると難しかった。」「先生からアドバイスをもらえて上手くできた。」という声があがりました。(玉野小)

### ②野焼き体験(地域に産する粘土を使つての器作り)

グラウンドに木を積み上げて燃やし、成形した器の野焼きを行いました。火おこしから挑戦し、思いを込めて焼き上げました。焼いている間に、松浦加奈氏より上の畑焼の歴史や茶道についての説明をお聞きしました。(福原小)



②700℃近い高温で2時間ほど焼いていきます。きれいに焼きあがるよう思いを込めて見守ります。(福原小学校)



③道具の扱い方から点て方まで丁寧に教えていただきました。きれいに泡立つように細かく手首を動かします。(尾花沢小学校茶道クラブ)

### ③茶道体験(児童達が自らそれぞれ作った器を使つての茶道体験)

お点前と茶道の心を学びました。千利休の「和敬清寂」という言葉の意味をお聞きし、丁寧な所作と相手を敬う気持ち、おもてなしの心を学びました。(玉野小、尾花沢小茶道クラブ)



④振る舞い方も学びます。心を込めてお出しします。英語での振る舞い方も学びました。(尾花沢小学校茶道クラブ)



地域の伝統文化を楽しく学びました。

※～『ふるさと塾』に関連する情報は「社会教育課ホームページ」よりご覧いただけます～※



詳細はこちらへ  
社会教育課ホームページ

※ もっと詳しく知りたい!

▶「ふるさと塾」詳しい内容・分野一覧へ

※ どんな団体が賛同しているのを知りたい!

▶「ふるさと塾」賛同団体一覧へ

※ 活動の様子を映像で見たい!

▶『ふるさと塾アーカイブス』へ

※ 賛同団体に登録するにはどうすればいいの?

▶「ふるさと塾」賛同団体登録用紙へ

